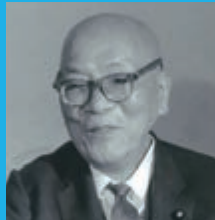


人々に**娯楽**と**文化**を届けたい

しょうりきまつたろう

正力 松太郎

1885 (明治 18) 年 4 月 11 日—1969 (昭和 44) 年 10 月 9 日



発行部数を増大させた新聞社の経営者 けいえいしや

みんかん みんかん ほうさつ ほうさつ の 創始者 そうししや
民間テレビ放送の創始者

たんじゅう たんじゅう せいぶん せいぶん に 貢献 こうけん
プロ野球の誕生に貢献

しょうがわ しょうがわ で遊んだ少年時代

土木建築業の二男として射水郡枇
杷首村 (現射水市) で生まれました。
あまり丈夫ではなく、両親は兄弟と

外で遊ぶよう勧めたといいます。5 歳
のとき、庄川の河原で遊んでいた松
太郎は、川でおぼれてしまいました。
冷たくなった松太郎を、母親が必死に
病院へ運び、命を取りとめました。

新聞・テレビ・政治で活躍

松太郎は東京帝国大学 (現東京大学)
を卒業し、内閣統計局 (現総務省統
計局) に入りました。警視庁に勤務
して学生運動や米騒動を鎮めるなど
の功績を挙げ、その後、経営難だっ
た読売新聞社*の社長になりました。
松太郎は、新聞にラジオ番組欄を
載せたり、読者にイベントの入場券
を配ったりする新しいアイデアで、

経営を立て直すことに成功しました。
また、1953 (昭和 28) 年には、日
本初の民間テレビ放送を実現。街頭に
置かれたテレビのスポーツ中継は大
人気で、テレビの普及につながりま
した。1934 (昭和 9) 年には、大日
本東京野球倶楽部 (現読売巨人軍) を
つくり、プロ野球を発展させました。
その後、衆議院議員となった松太
郎は、原子力の平和利用を進めたた
め、「原子力の父」とも呼ばれています。

夢や志をかなえたポイント

- ・困ったときに助けてくれる友人をもつ
- ・新しいアイデアを出す
- ・みんなが楽しめることを企画する



しょうりきまつたろう しょうりきまつたろう はなば はなば おく おく きょじんぐん きょじんぐん せんしゅ せんしゅ たち
正力松太郎像に花束を贈る巨人軍の選手たち
(1963 (昭和 38) 年ごろ) (正力・小林記念館提供)

* 読売新聞社【よみうりしんぶんしゃ】 発行部数は 1000 万部を超え、世界で最も部数の多い新聞として「ギネスブック」に紹介されています。